

■平成22年度横手市イベント・行事予定表

月	地区名	開催日	H22年度開催日	イベント・行事名	会場	内容	主催	問い合わせ先
7月	大森	19日	19日	田楽灯ろうコンクール	大森町赤レンガ蔵前	1089年後三年の役の時、清原武衡と戦う八幡太郎義家は、金沢の柵との距離を測るため大森の剣花山に灯ろうをかがけ、今でいう三角測量を行ったと言われています。その事故に因んで行われるようになった田楽灯ろうは、今や夏の風物詩となっています。	大森町観光協会	大森地域局産業建設課 0182-26-2116
	十文字	下旬	31日	猩々まつり	通町・中央通商店街	十文字の発祥を語り継ぐ「猩々祭り」は毎年初夏に行われています。「猩々音頭」にあわせて、たくさんの踊り手の輪が沿道を埋めます。	十文字町観光協会	十文字町観光協会 0182-42-0406 十文字地域局産業建設課 0182-42-5119
	大雄	最終土曜日	31日(土)	大雄サマーフェスティバル	大雄運動公園周辺	大雄を代表する夏の一大イベントです。歌謡ショーほかステージイベント、花火大会、そして「大雄といえばホップ」ということで、ドラフトカーを招いてのビアガーデンなど、楽しさいっぱいの祭りです。	大雄地域局産業建設課	大雄地域局産業建設課 0182-52-3913
	横手	下旬	24日(土)	よこての全国線香花火大会	横手川蛇の崎川原	純国産線香花火にスポットをあて、子ども達を中心として参加できる線香花火大会です。会場内には縁日コーナー、物産コーナーが設けられ、さらにたくさんのイベントも行われます。	よこての全国線香花火大会実行委員会	(社)横手市観光協会 0182-33-7111
8月	雄物川	8日	8日	はははまつり	今宿商店街	平成8年8月8日に語呂合せではじまった住民参加型のイベントです。様々なステージイベントや夜店、農産物直売などが行われ、たくさんの方で賑わいます。	ははは祭り実行委員会	ははは祭り実行委員会事務局(商工会内) 0182-22-2139
	十文字	15日	15日	今泉祇園囃子	川前集落内及び永泉寺前	睦合祇園社の祭典。番楽面、獅子舞、神輿と続く行列が京の風情を感じさせ、優雅な雰囲気をかもし出しています。	祇園講	十文字地域局産業建設課 0182-42-5119
	大森	16日	16日	全町盆踊り・夏祭り	大森町赤レンガ蔵前	赤レンガ蔵一帯がライトアップされた中、大森太鼓や八沢木獅子舞など盛大にイベントが行われます。	大森町観光協会	大森地域局産業建設課 0182-26-2116
	増田	16日	16日	増田の盆踊り たらいこぎ	中七日町商店街 真人公園	640年の長い歴史と伝統を持つと言われる“増田の盆おどり”。秋田首頭の地口にのり、踊り手は笹かぶりの服装で、空手のしぐさにも似たキビキビした踊りが繰り広げられます。“秋田の踊り20選”に選定されています。増田町名物の「たらいこぎ競争」をイベント化したもので、基本の「たらいこぎ競争」始め団体部門「たらいこぎリレー」など真人公園を会場に行われます。	盆おどり/増田町観光協会 たらいこぎ/たらいこぎ実行委員会	盆おどり/増田町観光協会 0182-45-5311 たらいこぎ/たらいこぎ実行委員会 0182-45-3003
	大雄	上旬～9月中旬	上旬～9月中旬	たいゆう緑花園	四ツ屋地内	周辺地域住民の憩いの場。開花期の長い品種を選び、初夏から秋にかけて色とりどりの花が楽しめます。その数35万本。フォトコンテストも開催。	大雄地域局産業建設課	大雄地域局産業建設課 0182-52-3913
	横手	15日～16日	15日～16日	送り盆まつり	15日横手地域局前 おまつり広場/ 16日蛇の崎川原	江戸時代の大飢饉で亡くなった人々の供養のために、ワラで作った舟を川原に繰り出したのが始まりといわれ、260年以上の歴史があります。15日は1000人を越す踊り手が屋形舟を囲んで踊る市民盆踊り、16日には屋形舟の繰出しが行われ、華やかな花火をバックに迫力あるぶつけあいが行われます。	(社)横手市観光協会	(社)横手市観光協会 0182-33-7111
	平鹿	18日	18日	ひらかまち盆踊り	平鹿生涯学習センター前駐車場	平鹿地区に100年以上継承されている夏の伝承行事。やぐらを中心に盆踊り(田中踊りなど)、町内お囃子会による共演がにぎやかに行われます。	平鹿町観光協会	平鹿町観光協会事務局 0182-24-1118

■平成21年度横手市イベント・行事予定表

月	地区名	開催日	H21年度開催日	イベント・行事名	会場	内容	主催	問い合わせ先
1月	山内	1日	1日	比叡山神社大松明	比叡山神社	祭典は大晦日の夜。大松明2本が奉納され、除夜の鐘のなり終わる頃から若者による奉納相撲が行われます。	筏大松明保存会	筏大松明保存会 会長 伊藤 茂光 0182-53-2359
	雄物川	7日	7日	二井山裸参り	二井山湯殿山神社	夜、降り積もる雪と凍えるような寒さの中、信心深い男たちが水をかぶって身を清めます。		佐々木徳広 0182-22-3594
	雄物川	中旬	10日	銀河系宇宙ほらふき決勝大会	雄物川コミュニティセンター	地域興しのアイデアや突拍子もない将来の夢を「ほら」というかたちで面白おかしく語り、その大きさを競い合います。	雄物川町明道塾	雄物川町生涯学習センター 0182-22-5535
	山内	成人の日	11日	百万遍念仏講	南郷(三ツ屋地区)	200年位の歴史があると言い伝えられていて、朝8時から、大きな数珠(長さ:約10メートル)をたぐり寄せながら「南無阿弥陀仏」を繰り返し唱えます。	山内南郷三ツ屋地区	山内地域産業振興課 0182-53-2934
	平鹿	15日	15日	たいまつ焼き	醍醐・上醍醐・金谷地区	上醍醐と金谷野の両地区に江戸時代から300年以上続いている小正月行事。男性だけが参加でき、女性はたいまつは勿論、造るわらにもふれてはならないとされ、焼場所にも行けない事になっています。無病息災・五穀豊穰を祈願するものです。	上醍醐・金谷地区	平鹿町観光協会 0182-24-1118
	大森	第3日曜日	17日	三助稲荷神社梵天	三助稲荷神社(旧川西小学校隣)	「三助」の意味は、商売繁盛、五穀豊穰、家内安全の三つを助ける三助け(みたすけ)に由来する呼び名とされています。梵天と恵比寿俵の奉納が行われ、梵天の先陣争いに加え、俵を争奪する激しいみ合いが特徴です。	三助梵天保存会	大森地域局産業振興課 0182-26-2117
2月	大森	上旬	7日	南部シルバーエリア雪祭り	南部シルバーエリア	エリア周辺にミニかまくらが作られ、夜には灯りがともされ幻想的な世界が現れます。その他各種イベントが催され、人と人とのふれあいを大切にしたい心温まるお祭りです。	南部シルバーエリア	南部シルバーエリア 0182-26-3880
	大雄	第一日曜日	7日	長太郎稲荷神社祭り	中島長太郎稲荷神社	家内安全、五穀豊穰を願い、中島長太郎稲荷神社梵天祭が行われます。きれいに飾られた「梵天」を神殿へ奉納する各集落の男衆。勇敢、果敢に繰り広げられる男達の攻防は大迫力で観客を圧倒します。	大雄地域局産業振興課	大雄地域局産業振興課 0182-52-3913
	山内	下旬(予定)	22日	道の駅さんない雪祭り	道の駅さんない	雪上でのいろいろな楽しいゲームや温かくて美味しいものを取り揃えた屋台などを開催します。	道の駅さんない	道の駅さんない 0182-56-1600
	十文字	第3日曜日	21日	梨木水かぶり	梨木愛宕神社、梨木地区内	五穀豊穰、悪役退散を祈り、裸の若衆が冷水をかぶりながらねり歩く奇祭。市指定無形民俗文化財。	梨木愛宕会	十文字地域局産業振興課 0182-42-5116
	十文字	上旬	19～21日	あきた十文字映画祭	十文字文化センター	映画監督や俳優などを招いての交流会も定着。現在は邦画やアジア系の映画などを中心に、毎年約13本の作品を上映しています。全国各地の映画団体とのネットワークづくりもすすめています。	あきた十文字映画祭	十文字地域局産業振興課 0182-42-5116
	増田	中旬	21日	梵天まつり	中、七日町通り	無病息災・五穀豊穰を願って毎年2月20日に近い日曜日、三所神社に奉納されます。1643年に魚商達が市場の神をまつて奉納したのが始まりとされる長い伝統行事です。	増田町観光協会	増田町観光協会 0182-45-5311

月	地区名	開催日	H21年度開催日	イベント・行事名	会場	内容	主催	問い合わせ先
	横手	15日～16日	15日～16日	かまくら	横手地域局前道路公園、羽黒通り、二葉町通り、横手公園	雪室の中に神座を設けて水神様を祀り、中では子ども達が「入ってたんせ」と声をかけ、道行く人に甘酒やお餅を振舞う、400年の伝統を持つ民俗行事。現在のかまくらの大きさは、直径:3.5m、高さ:約3mのものがほとんどです。	(社)横手市観光協会	(社)横手市観光協会 0182-33-7111
	雄物川	15日～16日	15日～16日	かまくらin 木戸五郎兵衛村	民家苑 木戸五郎兵衛村ほか	横手のかまくらに併せ、雄物川の地でも伝統行事「かまくら」を開催。 外ではかまくらを満喫しながら箱ゾリや雪遊びに興じ、古民家の中では、昔がたりや囲炉裏を囲んで弾む会話に耳を傾けたり。 つきたて餅や漬物・甘酒等の振る舞いもあります。 冬の秋田の原風景がここにあります。	小正月を楽しむ会	雄物川地域局産業振興課 0182-22-2187
	横手	16日～17日	16日～17日	ぼんでん	16日横手地域局前/ 17日旭岡山神社	「ぼんでん」とは幣束のことで、家内安全、商売繁盛、五穀豊穡などを祈願し、旭岡山神社に町内の男たちが先陣を競い奉納します。横手のぼんでんは280年の伝統を誇り、大型で綺麗なことが特徴です。奉納前日16日は横手庁舎前でぼんでんコンクールが行われます。	(社)横手市観光協会	(社)横手市観光協会 0182-33-7111
3月	雄物川	旧暦2月の初午の日	21日	木戸五郎兵衛神社祭典	木戸五郎兵衛神社	旧暦2月初午の日にぼんでん、えびす俵を担ぎ、威勢のよい揉み合いを繰りひろげ神社に奉納する春の訪れを告げる例祭です。	沼館八幡神社	雄物川郷土資料館 0182-22-2793
4月	大森	下旬～5月上旬	4/15～5/2	大森公園さくらまつり	大森公園	戦国武将、大森五郎こと小野寺康道が大森合戦を戦い抜いた古城跡であり、大森公園は東北の吉野山ともいわれるさくらの名所です。春には千本余の桜が咲き誇り、秋田三十景のひとつにもなっています。	大森町観光協会	大森地域局産業振興課 0182-26-2117
	横手	下旬～5月上旬	4/15～4/26	横手公園桜まつり	横手公園	3000本の桜が花を咲かせ春を満喫させてくれます。穏やかな日差しと香しい風が悠久の時の流れを感じさせます。	(社)横手市観光協会	(社)横手市観光協会 0182-33-7111
	増田	下旬～5月上旬	4/15～4/30	真人公園桜まつり	真人公園	「日本さくらの名所100選」に指定され、県内屈指の桜の名所として知られる真人公園で開催されます。(期間中、名物たらいごぎ競争あり)	増田町観光協会	増田町観光協会 0182-45-5311
5月	平鹿	1日	1日	沼入り梵天(醍醐荒処)	醍醐荒処厳島神社前弁財天沼	約300年以上の歴史を持つ伝統情事で、高さ4mほどの杉の丸太に福俵を飾ったぼんでんを厳島神社の傍らの弁財天沼に若者たちが自ら入ってつきたて、五穀豊穡・家内安全・水の恵みなどを祈ります。	荒処地区年班	荒処地区年班
	平鹿	3日～5日	3日～5日	秋田スカイフェスタ(大雄と平鹿隔年開催)	平鹿・大雄	平成3年に旧平鹿町と旧大雄村が県内の自治体として初めて熱気球を購入し、熱気球を媒体とした新しい地域づくりを目指して大会が開催されてきました。大会は両地域が隔年ごと開催しています。	秋田スカイフェスタ実行委員会	秋田スカイフェスタ実行委員会 0182-24-3780
	大森	上旬～下旬	5/3～5/24	大森リゾート村芝桜フェスタ	大森公園及び大森リゾート村一帯	大森スキー場の斜面8000㎡の面積に18万株の芝桜を植栽しました。緑の中に現れた花の絨毯に感動です。	芝桜フェスタ実行委員会	大森地域局産業振興課 0182-26-2117
	大雄	下旬もしくは6月上旬の日曜日	31日	厄神立て	藤巻地区	藁人形の厄神様は地域境に立って、疫病や悪神が地域に入らないように見張っていると伝えられています。	大雄地域局産業振興課	大雄地域局産業振興課 0182-52-3913
	平鹿	旧暦の4月22日	15日～16日	手足観音まつり	沖掬神社	手や足の神様として健全な成長や手足がまめになるよう祭られ、祭日には、本殿開かれ、長寿・縁結び・耳神様なども祭られ参拝されています。	沖掬神社	沖掬神社 別当

月	地区名	開催日	H21年度開催日	イベント・行事名	会場	内容	主催	問い合わせ先
6月	十文字	中旬	13日～19日	東北植木盆栽市	十文字地域内	東北でも有数の歴史を誇り、大正時代から毎年開かれています。十文字神社境内を会場に植木・盆栽の販売などが行われます。	十文字町観光協会	十文字町観光協会 0182-42-2067 十文字地域産業振興課 0182-42-5116
	十文字	中旬～7月中旬	6/15～7/15	十文字さくらんぼまつり	十文字町さくらんぼ農園	6月中旬から7月中旬はサクランボが一番美味しい時期。「さくらんぼまつり」では、町内のさくらんぼ農園にてサクランボの販売やもぎ取り体験が行われます。このほか期間中、「将棋大会」「さくらんぼ種飛ばし大会」など、ユニークなイベントが行われ、多くの観光客で賑わいを見せます。	十文字町観光協会	十文字町観光協会 0182-42-2067 十文字地域産業振興課 0182-42-5116
	平鹿	下旬～7月上旬	6/27～7/5	浅舞公園あやめまつり	浅舞公園	浅舞公園あやめ園に、80種3万株50万本のあやめや花菖蒲が咲き誇る。ミスあやめコンテスト、あやめマラソンなど多くのイベントで賑わいます。	平鹿町観光協会	平鹿町観光協会事務局 0182-24-1118
7月	大森	19日	19日	田楽灯ろうコンクール	大森町赤レンガ蔵前	1089年後3年の役の時、清原武衡と戦う八幡太郎義家は、金沢の柵との距離を測るため大森の剣花山に灯ろうをかけた、今でいう三角測量を行ったと言われていました。その事故に因んで行われるようになった田楽灯ろうは、今や夏の風物詩となっています。	大森町観光協会	大森地域局産業振興課 0182-26-2117
	十文字	下旬	25日	猩々まつり	通町・中央通商店街	十文字の発祥を語り継ぐ「猩々祭り」は毎年初夏に行われています。「猩々音頭」にあわせて、たくさんの踊り手の輪が道沿を埋めます。	十文字町観光協会	十文字町観光協会 0182-42-2067 十文字地域産業振興課 0182-42-5116
	大雄	7月～8月		鹿島送り	大森・大雄・雄物川	家内安全、無病息災を願い、鹿島人形を乗せた鹿島船が、独特のお囃子とともに集落内を練り歩き、川に流させます。	大雄地域局産業振興課	大雄地域局産業振興課 0182-52-3913
	大雄	最終土曜日	25日	大雄サマーフェスティバル	大雄運動公園周辺	大雄を代表する夏の一大イベントです。歌謡ショーほかステージイベント、花火大会、そして「大雄といえばポップ」ということで、ドラフトカーを招いてのビアガーデンなど、楽しさいっぱいの祭りです。	大雄地域局産業振興課	大雄地域局産業振興課 0182-52-3913
	横手	下旬	25日	よこての全国線香花火大会	横手川蛇の崎川原	純国産線香花火のスポットをあてた、子ども達を中心として参加できる線香花火大会です。会場内には縁日コーナー、物産コーナーが設けられ、さらにたくさんのイベントも行われます。	よこての全国線香花火大会実行委員会	横手地域局産業振興課 商工観光担当 0182-33-7111
	雄物川	8日	8日	はははまつり	今宿商店街	平成8年8月8日に語呂合せではじまった住民参加型のイベントです。様々なステージイベントや夜店、農産物直売などが行われ、たくさんの方で賑わいます。	ははは祭り実行委員会	ははは祭り実行委員会事務局(商工会内) 0182-22-2139
	雄物川	13日	13日	二井山神楽	二井山湯殿山神社	古くから湯殿山神社に伝わる山伏神楽で、獅子舞・槍踊・おかめ踊・萬歳・幸(さい)とり舞の五段からなり、獅子舞は、鈴舞や剣舞などの五段で悪魔払いと悪病退散を祈る勇壮な舞です。槍踊は子供たちが踊るかわいいもので、おかめ踊り・萬歳・幸とり舞は、ユーモラスな言葉のやりとりや滑稽な身振りで楽しませてくれ、五穀豊穡や商売繁盛を祈願するものです。	二井山神楽保存会	佐々木徳広 0182-22-3594
	十文字	15日	15日	今泉祇園囃子	川前集落内及び永泉寺前	睦合祇園社の祭典。番楽面、獅子舞、神輿と続く行列が京の風情を感じさせ、優雅な雰囲気をかもし出しています。	祇園講	十文字地域局産業振興課 0182-42-5116
	大森	16日	16日	全町盆踊り・夏祭り	大森町赤レンガ蔵前	赤レンガ蔵一帯がライトアップされた中、大森太鼓や八沢木獅子舞など盛だくさんのイベントが行われます。	大森町観光協会	大森地域局産業振興課 0182-26-2117

月	地区名	開催日	H21年度開催日	イベント・行事名	会場	内容	主催	問い合わせ先
8月	増田	16日	16日	増田の盆踊り たらいこぎ	中七日町商店街 真人公園	640年の長い歴史と伝統を持つと言われる”増田の盆おどり”。秋田音頭の地口にのり、踊り手は笹かぶりの服装で、空手のしぐさにも似たキビキビした踊りが繰り広げられます。”秋田の踊り20選”に選定されています。増田町名物の「たらいこぎ競争」をイベント化したもので、基本の「たらいこぎ競争」始め団体部門「たらいこぎリレー」など真人公園を会場に行われます。	盆おどり/増田町観光協会 たらいこぎ/たらいこぎ実行委員会	盆おどり/増田町観光協会 0182-45-5311 たらいこぎ/たらいこぎ実行委員会 0182-45-3003
	大雄	8月上旬～9月中旬	フェスタ 9/6	たいゆう緑花園	四ツ屋地内	周辺地域住民の憩いの場。開花期の長い品種を選び、初夏から秋にかけて色とりどりの花が楽しめます。その数35万本。フォトコンテストも開催。	大雄地域局産業振興課	大雄地域局産業振興課 0182-52-3913
	横手	15日～16日	15日～16日	送り盆祭り	15日横手地域局前 おまつり広場/ 16日蛇の崎川原	江戸時代の大飢饉で亡くなった人々の供養のために、ワラで作った舟を川原に繰り出したのが始まりといわれ、260年以上の歴史があります。15日は1000人を越す踊り手が屋形舟を囲んで踊る市民盆踊り、16日には屋形舟の繰出しが行われ、華やかな花火をバックに迫力あるぶつけあいが繰り広げられます。	(社)横手市観光協会	(社)横手市観光協会 0182-33-7111
	平鹿	18日	18日	ひらかまち盆踊り	平鹿生涯学習センター 前駐車場	平鹿地区に100年以上継承されている夏の伝承行事。やぐらを中心に盆踊り(田中踊りなど)、町内お囃子会による共演がにぎやかに行われます。	平鹿町観光協会	平鹿町観光協会事務局 0182-24-1118
	平鹿	23日	23日	深間内神楽	吉田深間内 伊多子神社	江戸時代初期、関が原の残党がこの地に伝えたと言われる神楽で約400年の歴史があります。手甲脚絆の道中姿の子供たちが舞う「早取舞」や大人たちによって演じられる神楽で「獅子舞」の三部構成になっていて、深間内伊多子神社祭典の夜に境内で奉納されます。市指定無形民俗文化財。	深間内神楽保存会	深間内神楽保存会 0182-24-1448
9月	雄物川	第2土・日曜日	12日～13日	沼館八幡神社祭典	沼館八幡神社	宵宮では参道で八幡納豆が売られます。この納豆は後三年の役で官軍の馬糧の大豆が馬の背で納豆に変わっていたというのが事の起こりで、開軍と災難除けにご利益があるとして評判になっています。また日曜日には弓槍、鉄砲を持った大人たちに子供も混じっての大名行列や、悪魔退散の獅子舞も町内数ヶ所で行われています。	沼館八幡神社	沼館八幡神社 0182-22-4768
	山内	上旬～下旬	8/29～9/30	長瀨観光ぶどう園	長瀨地区	国道がぶどう畑の間を走り、9月にはぶどうの甘い香りが届きます。観光ぶどう園ではぶどう棚の下に畳が敷かれ、美味しいぶどうや山内名物「いものこ汁」が食べられます。	長瀨観光ぶどう園	長瀨観光ぶどう園 (問合せ番号 未定)
	山内	第3日曜日	21日	いものこまつりin 鶴ヶ池	鶴ヶ池公園	山内名物「いものこ汁」を食べ、参加型イベントやステージショーを楽しむ。物産・縁日コーナーも用意されています。夜には湖面を利用した水中花火等が打ち上げられます。	いものこ祭りin 鶴ヶ池実行委員会	いものこ祭りin鶴ヶ池 実行委員会事務局 (山内地域産業振興課) 0182-53-2934
	十文字	7日	7日	仁井田番楽	仁井田新山神社	300年以前から仁井田集落に伝わる仁井田新山神社の奉納神楽で市指定無形民俗文化財です。子供たちが演じる花番楽は特に人気があります。県指定無形民俗文化財。	仁井田番楽保存会	十文字地域局産業振興課 0182-42-5116
	増田	8日～9日	8日～9日	八木番楽	八木地区 (八木神社)	300年以上に亘って八木(やぎ)地区に伝わるもので、花番楽など12幕が八木神社に奉納されます。	八木番楽保存会	八木番楽保存会 会長 阿部 昭太郎 0182-45-2752
	平鹿	「敬老の日」の 前日の土・日 曜日	19日・20日	浅舞八幡神社祭典	浅舞丁内	豪華な飾山車が町内を練り歩きます。宵祭は、11台の山車が中央通にそらい、大若子若のお囃子と花火が祭りを盛り上げ、本祭では、朝10時神社からお神輿が出発、午後は神社神楽が奉納、終日山車が町内を練り歩きます。	平鹿町観光協会	平鹿町観光協会事務局 0182-24-1118

月	地区名	開催日	H21年度開催日	イベント・行事名	会場	内容	主催	問い合わせ先
	増田	14日	14日	増田の花火	八木下川原	秋田県内随一の歴史と伝統をもち、正尺早打ちや豪華スターメイン打上げ等、大物打上の大会として県内外からの花火ファンで賑わいます。	増田町観光協会	増田町観光協会 0182-45-5311
	増田	14日～15日	14日～15日	月山神社祭典	本町通商店街 (月山神社)	猿田彦に先導された神輿が町内を練り歩きます。天下太平・五穀豊穡・村内安全を祈願する祭りで、当日は露天も登場。前日には斎宮も開催されます。	月山神社	月山神社 0182-45-3006
	横手	14日～15日	14日～15日	金沢八幡宮伝統掛唄	金沢公園八幡神社	900年前、八幡太郎義家と安倍貞任が合戦中に歌をかけあったという古事が起源とされています。	金沢八幡宮伝統掛唄保存会	金沢八幡宮伝統掛唄保存会 代表 加藤義男 0182-37-2703
	横手	15日	15日	金沢ささら舞	金沢公園八幡神社	江戸時代、佐竹義宣により伝えられたのが始まり。金沢公園八幡神社に奉納される勇壮な舞です。	金沢ささら舞保存会	金沢ささら舞保存会 代表 藤原清司 0182-37-2416
10月	雄物川	上旬～下旬	1日～20日	おももの川の松茸まつり	雄川荘、民家苑他	雄物川地域内の公共施設や料亭などで土瓶蒸し、松茸ご飯など、味と香りに恵まれた松茸料理を十分に楽しむことができます。要予約。	まつたけまつり実行委員会	まつたけまつり実行委員会事務局(商工会内) 0182-22-2139
	増田	第2日曜日	11日	りんごまつり	真人公園	「ミスりんごコンテスト」や「りんごの唄コンクール」など特産のりんごにちなんだイベントです。	増田町観光協会	増田町観光協会 0182-45-5311
	横手	下旬～	10/30～11/8	菊祭り	秋田ふるさと村	昭和44年から続く横手地域の秋を堪能出来るまつりです。全県の小菊の愛好者が丹精こめて育てた菊が一堂に集まり、色とりどりの数千本の菊の花が、目と心を楽しませてくれます。	(社)横手市観光協会	(社)横手市観光協会 0182-33-7111
11月	大森	7日～8日	7日～8日	保呂羽山霜月神楽	保呂羽山波宇志別神社里宮	1200年以上の歴史を持つと言われており、純神道の湯立神楽としてはわが国最古のもので、昭和52年国の重要無形民俗文化財に指定されました。		文化財保護課 0182-24-3480
	平鹿	上旬	3日	ひらかりんご味覚まつり	ときめき交流センター ゆっふる	りんご生産農家、町、農協が主体となり、平鹿りんごの里「ひらかまち」を県内外にPRするために企画されました。りんご生産農家と消費者が直にふれあい、交流できるイベントとして一役買っています。	ひらかりんご味覚まつり実行委員会	平鹿町観光協会事務局 0182-24-1118
12月	平鹿	下旬～1月上旬	19日～1/10	槻の木光のファンタジー	平鹿地域局前浅舞の大ケヤキ	町のシンボルである県指定天然記念物の槻の木(けやき・樹齢500年)にツリーを点灯し誘客による町の活性化、地域コミュニティの復活を図り昭和63年に始まりました。木は腐朽のため25mになりましたが、往年の高さを再現しようと約40mの鉄パイプの塔を設置し電飾しています。	平鹿町観光協会	平鹿町観光協会事務局 0182-24-1118

※まつたけマラソンはH21年度から廃止。

※菊祭り…H21年度から菊人形はなし。